

2026年5月28日

各位

株式会社 北海道銀行

別海町との「持続可能なまちづくりの実現に向けた包括連携協定」 の締結について

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、本日付で北海道別海町（町長 曾根 興三）と「持続可能なまちづくりの実現に向けた包括連携協定」を締結しましたので、お知らせいたします。

本協定をもとに、同町における地域経済の活性化に資する事業などの実施において、積極的な連携及び協力を行うことにより、持続可能なまちづくりの実現に寄与していきます。

記

1. 連携事項

- （1）地域経済の活性化に関する事項
- （2）まちづくり、公共施設等の整備に関する事項
- （3）創業支援及び地域企業の育成に関する事項
- （4）その他地方創生の推進に関する事項

2. 本連携協定締結の経緯

別海町とはこれまで、別海町および別海町商工会とともに、「地域の未来に向けたまちづくり」について意見交換を重ねてまいりました。同町は、年間約200億円規模のふるさと納税により全国のファンから応援されているほか、日本一の生乳生産量、秋サケ、ホタテ、ホッキ、アサリ、北海シマエビなど豊かな水産資源を誇り、気候変動に対応しようとするスピード感ある政策の展開など、「生産基盤」と「将来可能性」の双方を有しています。

今般、当行は別海町の思いに共感し、これまでの関係をさらに発展させ、地域活性化や教育機会の確保など、持続的な地域づくりを推進するため、地域金融機関として連携協定を締結するに至りました。本協定を通じて、地域内外の人材・知見・事業者をつなぎ、産官学金連携のハブとして地域課題の解決に取り組んでまいります。

なお、別海町において、「まちづくり」に関する金融機関との連携協定は初となります。

3. 締結式の様子【2026年5月28日（木）、別海町役場】



写真左から

北海道銀行 執行役員
道東地区営業担当兼釧路支店長 茂木 哲義

別海町 副町長 浦山 吉人 様

4. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行 地域創生室 久保、舟橋 Tel(011)233-1274
広報 CSR 室 坂野、石水 Tel(011)233-1005

以上